

平成24年度 高知県県民世論調査の中間報告について（抜粋）

I 県民世論調査について

- (1) 事業目的：社会情勢の変化に伴い、県民の価値観が多様化する中において、県民のニーズ、意識などを把握し、県政運営の基礎資料とするため
- (2) 調査対象：高知県全域の満20歳以上の県民3,000人（層化2段無作為抽出法）
- (3) 調査方法：郵送法
- (4) 調査委託先：株式会社トミーコーポレーション
- (5) 調査期間：8月10日～8月31日
- (6) 有効回収数：1,631票（回収率 54.4%）（昨年度：1,679票（回収率56.0%））
- (7) 報告書：12月下旬に分析結果を報告予定

II 中間報告について

【趣旨】：県民世論調査の詳細な分析等は、報告書（12月作成）で取りまとめをするが、来年度予算や今後の政策立案や事業執行にあたっての基礎資料とするため、調査結果のデータ（数値のみ）が集計できた時点で中間報告として取りまとめをするもの

III 調査結果（抜粋）

3 観光政策について【観光政策課・おもてなし課】

問12 今後最も力を入れていくべき「リョーマの休日」のテーマ	(単一回答)
1位 「四万十川をはじめとする自然を満喫する観光 (Y)」	<u>30.7%</u>
2位 「カツオのたたきをはじめとする食を楽しむ観光 (O)」	<u>27.9%</u>
3位 「坂本龍馬をはじめとする歴史を感じる観光 (R)」	<u>18.6%</u>
4位 「まち歩きや室戸ジオパークなど地域のことを学ぶ観光 (M)」	<u>9.6%</u>
5位 「カヌー、ホエールウォッチングなど体で楽しむ観光 (A)」	<u>8.2%</u>

問 13 目指すべき高知県の観光戦略について

(1) 誘客すべき観光客 (単一回答)

- | | |
|------------------------------------|--------------|
| 1位 「これまで高知県を訪れたことがない方を中心に誘客」 | <u>60.6%</u> |
| 2位 「これまで高知県に来たことがある方(リピーター)を中心に誘客」 | <u>36.4%</u> |

(2) 目指すべき観光地 (単一回答)

- | | |
|--|--------------|
| 1位 「県内の各観光地を広く巡って楽しんでいただく周遊型の観光地」 | <u>48.3%</u> |
| 2位 「1ヶ所で体験メニューや地域との交流を深く楽しんでいただく滞在型の観光地」 | <u>48.0%</u> |

問 15 実際行っている、また行ってみようと思う観光客に対してのおもてなし

(あてはまるものすべて回答)

- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1位 「観光地や飲食店等への道案内」 | <u>49.9%</u> |
| 2位 「土佐弁でのあいさつ・声がけ」 | <u>36.7%</u> |
| 3位 「観光客が利用するトイレの美化」 | <u>33.4%</u> |
| 4位 「観光地等の美化、花の植栽」 | <u>30.5%</u> |
| 5位 「お接待など地域文化に基づいたおもてなし」 | <u>29.3%</u> |
| 6位 「ボランティアガイドなどの案内」 | <u>13.4%</u> |
| 7位 「特になし」 | <u>10.4%</u> |